

あらずじ

神に謁見するための  
「鍵」となる古い仲間  
ガイストを訪れた  
ガーランド一行。  
色々あって一泊する  
事になったが、その夜  
ガイストに呼び出された  
ガーランドであった――

久しいな  
ガイスト

――  
ガーランド  
か？

――話は分かった  
が、準備もあるし、  
宿で一泊してけ

あとガーランド  
夜に顔貸せ、な

クリフ  
ガイスト家

ガイスト？

おう、来たな  
ガーランド  
ま、適当にしてくれ



※1人は外で息張り



……むり  
なんだ……?

そんなテントで  
生活して、性欲処理  
どうしてんだよ  
……



……それで  
最近はずっとも  
小さくなってきてな  
……  
仲間も山また

なあ、お前さん



四百年経って  
少しは変わった  
と思っただが  
聖物のままなの

……  
む……



……?  
教えて禁じられている  
事は知っているだろう、  
……する必要もない

はあ!?



よっしゃ、  
せつかく来たんだ、  
土産にお前さんに  
性感つての良さを  
教えてやるよつ

……  
……



あんまり貯めると  
体に良くないぜ?  
夢精しないか?

面倒だろ?  
適当に一発抜いとけば  
いいんだよそんなの

……  
……  
頻繁には  
起きないが











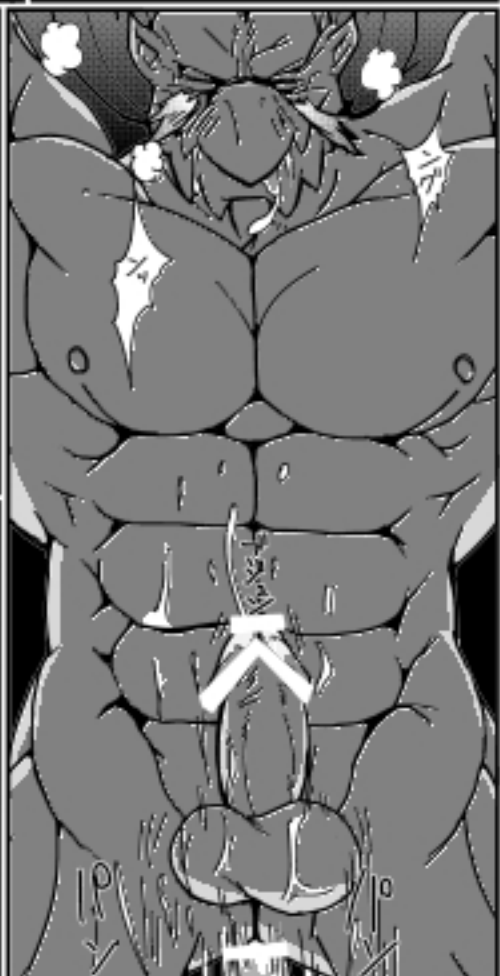








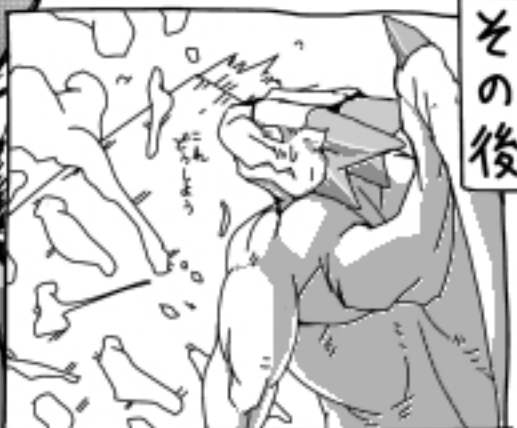












#### あとがき

ガーランドさんいいよね……、と長年思い続けた情念でエッチな本が出来ましたよ。ガーランドさんの好きな点を書き始めると場所が無くなるので控えますが、そもそもこんなに厳しくてガチムチなのに寡黙で思慮深くって、でも内面に鬱屈とした悩みを抱えて苦しんでいるところが堪らないですよね。愛しい！そんなガーランドさんと結ませるならやっぱりガイストさんで決まり！というのがこの本の言いたいことです。ガイストさんもいいよね。長年封印を守り続けているっていうの。一人で、切なっ！そんなところに旧知の友が来ちゃったらもうね。いい。(腐)

この本が出来るまでに友人に何度もチェックしてもらったおかげでエッチポイントがかなり高まりました。命のかけらではなく言葉の弾丸でしたが、この場を借りて感謝したいと思います、ありがとう！

最後に、この本を手にとっていただきありがとうございました！

発行日: 2013年10月13日  
 発行者: toka  
 連絡先: aoto\_toka@yahoo.co.jp  
 twitter: aotokagen  
 pixiv: 2377149 FurAffinity: otoka  
 印刷所: 株式会社ポブルス 様

本書の無断転載・複製・オークションへの転売・インターネットへのアップロードを禁じます。落丁・乱丁などがありましたら左記の連絡先へご連絡下さい。